

航海日誌 「漣標」

本科生103名、専攻科生24名 入学

今年の入学式は、多くのテレビカメラに囲まれての異例の入学式となりました。報道陣が訪れた理由は、鮫島耕児さんの入学によるものでした。

鮫島さんは、本校の卒業生です。昭和49年に漁業科（現海洋科）を卒業し、航海士・船長として勤務してきまし、退職して今後はかと思いつく決意を述べ、本校に入学することを決めました。1年食品工学科鮫島耕児さん



50数年前に「船長になって世界の海を駆け巡る。」と目標を掲げ、それが達成できなかった。思いやりと努力が、その母から受け継いだ。この経験が、今の彼を支えている。そして、この経験が、今の彼を支えている。そして、この経験が、今の彼を支えている。

地区大会 結果報告

- 団体優勝 弓道男子、柔道男子、卓球男子
- 個人優勝 (バドミントン) 男子D 白窪一翔・眞茅悠信 男子S 中山慶之介

- 柔道 男子D 鳥越士詩 男子S 中村聖琉
- 卓球 男子D 内田海人・中村翔貴 男子S 中村翔貴 女子S 山崎莉歩
- 陸上男子4x100mR 宮原麻斗・吉峯恵仁 川原隆生・岩村珊利



大会に臨み、緊張を振り払って、最高の結果を残しました。

弓道部主将 森田蒼君 (大笠中出身) 初めての実績を残すことができました。チーム全員が、緊張を振り払って、最高の結果を残しました。

久々、全校参加の出港式

5月10日(金)に、コロナ禍を経て5年振り、薩摩青雲丸の出港式が実施されました。多くの方々にお見送りいただきました。実習生代表挨拶では、吉嶺海里君(桜山中出身)が、「より高い意識を持ち、専門知識や技術の習得に励んでいきたい。安全、全面に十分注意し、皆さんと元気に活動できたい」と話しました。今年の実習生17名、21年生の実習生134名が参加しました。



7月の鹿児島県知事選挙では、実習生たちは香港地の神奈川県三浦市で期日前投票を行う予定です。

就職内定一番乗り

専攻科2年情報通信科の折田好さん(坊津学園出身)は、中部国際空港の通信機器の管理を手がける中部国際空港テクノカルコネクスト株式会社に、鶴留拓実君(南指宿中出身)は、自衛隊の衛星通信業務を支えている株式会社エム・シー・システムに内定しました。折田さんは「航空機を利用するお客様に安全と利便性向上のために」と意気込みを語ってくれました。



台湾の高校生との交流

5月10日(金)、台湾の高雄第一高級中等学校と本校との交流が実現しました。交流は、生徒会歓迎式、行事典儀、紹介、心とつながり、交流の場を設け、お互いに学びの機会を共有しました。交流は、生徒会歓迎式、行事典儀、紹介、心とつながり、交流の場を設け、お互いに学びの機会を共有しました。



鯨節削り大会



操船シミュレータ体験



記事の詳細や本校の最新の情報は、ブログをご覧ください。 [ここからアクセス→](#)



- 6月行事予定 ※詳細は本校ホームページへ
12日(水)~13日(木)九州カッターレース大会
27日(木), 28日(金)期末考査
- 7月行事予定
1日(月), 2日(火)期末考査
3日(水)~5日(金)海洋訓練
17日(水), 18日(木)クラスマッチ
19日(金)終業式
- 8月行事予定
6日(火), 7日(水)一日体験入学
22日(木)薩摩青雲丸体験航海

保護者の皆様へ

本校は「信頼される学校づくり」を目標に生徒・保護者・職員・同窓会が一丸となり地域・学校の活性化に取り組んでいます。御心配や御不安なことがありましたら、いつでも御連絡ください。 TEL 0993-76-2111 教頭まで